
令和7年度 第1回 筑前町地域公共交通会議

議事概要

(1) 開催概要

日時 : 令和7年6月26日(木) 14:00 ~ 15:20

場所 : コスモスプラザ 2F 1,2,3 会議室

参加者 : 末尾の参加者リストを参照

(2) 町長あいさつ

(町長) 4月の町長選挙にて、5期目の町長選に立候補し当選させていただいた。現在筑前町は人口が増加している状況であるが、主要因としてロコミの影響が大きいと考えており、皆様に住みよい町と評価を受けた結果、昨年の人口増加率は県内1位であった。今年度も人口が増加傾向を示しているなかで、今後5年間の人口の増加・維持を目標としたい。筑前町は住居が散在しており、オンデマンドバス等の要望が高まることは間違いないと思っている。皆様のご意見踏まえ改善を加えていきたい。

(3) 役員選出

(事務局) 筑前町地域公共交通会議設置要綱第4条より、役員として会長1人、副会長1人、監事2名を委員の互選により選出する。役員への立候補はあるか。

—立候補無し—

(事務局) 役員について立候補が無ければ事務局より推薦してよろしいか。

—異議なし—

(事務局) 会長に九州産業大学の稲永様、副会長に区長会会長の柏原様、監事に筑前町社会福祉協議会の甲斐様、筑前町商工会の前田様を推薦させていただく。

—異議なし—

(4) 報告事項

1) 令和6年度事業報告について

① 筑前町地域公共交通計画の策定・実施

(事務局) 資料1をもとに筑前町地域公共交通計画の実施事業について説明した。

(会長) 配布した公共交通マップの評判はいかがか。

(事務局) 公共交通マップについては、町民への配布直後であるため効果を把握できていない。高校通学ガイドについては、中学校教諭より進路指導の際に利用したい旨要望があったため、データの提供を行い活用していただいている。

(運輸支局) 学校への通学のしやすさは地域の住みやすさに直結すると実感している。運転手不足の中で、通学手段がなくなると地域に住めなくなることから、中学生向けのマップは公共交通の活性化に寄与すると考える。引き続き公共交通の利用促進を検討していただきたい。

② 西日本鉄道株式会社様からの申し入れについて

(事務局) 資料2をもとに乗合バス路線「上西山線」の廃止の経緯について説明した。

(事務局) 1月の会議では、西鉄バス様より説明いただいたが、今回は事務局より概要を説明する。

当初令和7年4月1日の廃止を予定していたが、現在も筑紫野市と協議中である。路線廃止の要因としてはバスの乗務員不足である。現時点でも乗務員が100名弱不足している状況であるが、高齢化等により数年後には更に不足する見込みである。これに対し採用の強化(採用エリア拡大)や待遇改善等を実施してきたが、必要な人数の採用には至っていない状況である。上西山線は、朝の通勤・通学目的で利用されているが、それ以降の時間帯や土日については、便全体を通して利用者数が一桁台となっている。大型二種免許の運転士に限られる中で、可能な限り利用者数の多い路線に運転士を割り当てる必要があるため、このような申し出を行った。筑前町地域公共交通会議においても、上西山線廃止について結論を出す必要がある。詳細については、後程協議事項(5)にて協議を行う。

—質問・意見なし—

2) 令和6年度決算報告について

(事務局) 令和6年度決算報告について説明した。

3) 令和6年度会計監査報告について

(監事) 令和6年度会計監査報告について説明した。

(5) 協議事項

1) 令和7年度事業について

(事務局) 資料3をもとに令和7年度事業について説明した。

(会長) 令和7年度事業について、令和6年度から継続する内容も含まれているが基本的には新規内容という認識でよいか。

(事務局) その認識で問題ない。

2) 令和7年度予算(案)について

(事務局) 令和7年度予算(案)について説明した。

(委員) 令和7年度歳出について、委託料の内訳をご説明いただきたい。

(事務局) 現時点では、地域公共交通支援業務委託に330万円程度(実際は303万円の誤り)程度、関連イベント委託については差額で対応予定である。今後若干調整する予定であるため、確定次第報告する。

(委員) どの交通事業者も人員不足が課題となっており、チョイソコちくちゃんの乗務員も高齢化している。本課題に対応するためにも、新規乗務員の確保という視点で地域公共交通会議にて予算を組み込んでいただきたい。

(事務局) 乗務員不足については、どの交通事業者も課題となっていることは認識している。そのため、本年度はかがし祭の中で公共交通に関するブースを設け、交通事業者のPR(チョイソコちくちゃんの乗務員募集等)も実施していきたい。

(委員) A市では乗務員の二種免許取得支援を実施している。筑前町公共交通会議でも交通事業者のPRをしていただきたい。

(事務局) 承知した。今年度実施する事業者ヒアリングにて、各運行事業者の課題について情報提供していただきたい。本公共交通会議でも可能な限り対応・提案させていただく。

(福岡県) 福岡県では、運転体験会、合同会社説明会等の実施を6月議会に諮っていると
ころである。タクシー協会や交通事業者とも協力しながら実施していきたい。

(会長) 1) 2) の内容について、事務局提案の内容で進めてよろしいか。

—異議なし—

3) オンデマンドバス（予約型バス）乗降所の追加について

(事務局) 資料4をもとに乗降所の追加について説明した。

(事務局) 令和7年10月1日より各区長等より要望のあった9箇所の乗降所を新規追加予定である。承認をいただけた場合、乗降所は全部で210箇所となる。今後は商工会とも協力を得て、町内事業者へ乗降所の設置をお願いする予定である。

(委員) 新規乗降所について、通学利用の乗降所はあるか。

(事務局) 提案箇所については区域運行(9:00-17:00)の乗降所であり、遠距離児童が利用する乗降所とは想定していない。

(委員) 事業所への乗降所設置については、商工会として協力する。

(会長) 提案内容について、事務局の内容で進めてよろしいか。

—異議なし—

4) 地域公共交通確保維持事業に係る計画申請について

(事務局) 資料5をもとに地域公共交通確保維持事業に係る計画申請について説明した。

(事務局) チョイソコちくちゃんの運行について、国の補助金を活用している。資料5は令和8年度の補助申請書であり、赤字の箇所を追加している。本内容で問題ないかご承認をいただきたい。

(運輸支局) 今後補助金申請の過程で微修正が発生する可能性があり、その場合は事務局と運輸支局間で修正を実施することとなる。その点も含めてご承認をいただきたい。

(会長) 提案内容について、事務局の内容で進めてよろしいか。

—異議なし—

5) 上西山線廃止に伴う今後の対応について

① 筑紫野市における代替交通について

② 筑紫野市地域公共交通会議への出席について

(事務局) 資料6をもとに上西山線廃止に伴う今後の対応について説明した。

(事務局) 上西山線の廃止予定日は2025年10月1日としているが、代替交通手段確保までの西鉄バスの運行継続は確認している。筑紫野市地域公共交通会議より、上西山線(山家地域)廃止後の対応としては、通学通勤需要がある朝・夕方の時間については、定時定路線による運行やAIデマンド交通(定時予約運行)を、それ以外の時間帯についてはAIデマンド交通へ転換する方針で検討を進めている。また、現在の山家道バス停付近(筑前町内)に乗降所を設置予定であり、筑前町内を運行することとなるため、本公共交通会議でも協議が必要となる。

しかしながら、筑前町に設置する乗降所が限られること、運行エリアのほとんどが筑紫野市であることから、本会議で意見や要望等を募ったうえで、代表者

が筑紫野市の地域公共交通会議に参加し協議する方針で進めさせていただきたい。

(事務局) また、現段階では、令和8年1月よりAIデマンド交通に移行する予定だが、スケジュールは前後する可能性がある。今後の予定として、9月に筑紫野市地域公共交通会議を実施するとともに併せて運賃協議会も予定されている。当該会議について、筑前町公共交通会議の代表者として事務局長である企画課長の村山が出席することについてもご承認をいただきたい。

(会 長) 事務局提案の内容について質問はあるか。

(西日本鉄道) 上西山線の廃止について、当初は令和7年3月31日の予定であったが、現在、半年間運行を延長している。今後も代替交通手段の確保が完了するまで運行予定であるものの、運転手不足等の問題もあり可能な限り早急に代替交通を確保できないか筑紫野市とも協議をしている。

(会 長) 事務局提案の内容について本公共交通会議としての意見はあるか。また事務局として提示予定の意見はあるか。

(事務局) 事務局では以下の3点を予定している。

- ・ 筑紫野市がAIデマンド運行を始めた場合、会員登録が必要になると予想されることから、筑前町民も登録・利用できるようにすること。
- ・ 上西山線利用者について、筑前町民の利用も一定数みられることから、筑紫野市側の利用者と比較し不利にならないよう利用方法等の情報提供を随時実施すること。
- ・ 筑紫駅への乗り入れや乗り継ぎ等について、今後体制を築くこと。

(事務局) 上記の意見については、別途書面に内容を整理し、後日委員の皆様へに書面決議を行った上で、正式な内容を決定させていただく。

(会 長) 事務局提案の内容(会議に出席する代表者も含む)について、意見等はあるか。

—異議なし—

(6) その他

(事務局) 次回の会議は本年度9月を予定している。

以上

【出欠表】

令和7年度第1回筑前町地域公共交通会議出欠表					
			任期 令和7年6月1日～令和9年5月31日		
会長：稲永 健太郎		副会長：柏原 徳行		監事：甲斐 智英・前田 一夫	
					【敬称略】
	所 属	役 職	氏 名	出欠	代理出席
1	筑前町	町長	田頭 喜久己	出	
2	西鉄バス二日市株式会社	代表取締役	江口 正男	代	甘木支社支社長 井上 俊弘
3	西日本鉄道株式会社 自動車事業本部営業部 地域ネットワーク担当	課長	池田 舞	出	
4	株式会社甘木観光バス	代表取締役	池野 栄次	代	路線事業部 平田 泰幸
5	矢野タクシー株式会社	代表取締役	矢野 正洋	欠	
6	有限会社宮原タクシー	取締役	石井 厚子	出	
7	福岡県筑後地区タクシー協会	専務理事	國友 真	出	
8	甘木鉄道株式会社	総務営業部長	上野 孝徳	出	
9	区長会	会長	柏原 徳行	出	
10	筑前町シニアクラブ連合会	女性部長	勝山 一美	欠	
11	筑前町民生委員児童委員協議会	民生委員・児童委員	後藤 玉枝	出	
12	PTA代表	東小田小学校	中島 敬尋	出	
13	九州産業大学	教授	稲永 健太郎	出	
14	九州運輸局福岡運輸支局	支局長	永松 靖二	代	運輸企画専門官 武末 将児
15	甘木観光労働組合	副執行委員長	古賀 文紀	出	
16	福岡県朝倉県土整備事務所	地域整備主幹	中島 慎太郎	出	
17	筑前町役場建設課	土木建設1係長	蒲池 晴久	欠	
18	福岡県朝倉警察署	交通課長	栗山 隆巳	出	
19	筑前町社会福祉協議会	事務局長	甲斐 智英	出	
20	筑前町商工会	副会長	前田 一夫	出	
区分	所 属	役 職	氏 名		代理出席
オブ ザ バー	九州運輸局福岡運輸支局	事務官	佐藤 駿乃介	出	
	福岡県企画・地域振興部交通政策課	課長補佐	三重野 直美	代	旅客係長 上谷 恵
	筑前町	副町長			
	株式会社 アイシン	主任	松元 武士	出	
	日本工営株式会社 福岡支社	交通都市部交通システムグループ 課長	津田 圭介	出	
	日本工営株式会社 福岡支社	交通都市部交通システムグループ	荒尾 俊介	出	
	筑前町教育委員会 教育課	係長	井浦 直洋	欠	
	筑前町福祉課	係長	石橋 さやか	出	
事務局	企画課	課 長	村山 弥生		
	企画課	課長補佐	畠中 康江		
	企画課企画調整・ふるさと納税係	係長	藤上 隆太郎		
	企画課企画調整・ふるさと納税係	主査	手島 貴宏		